

生物多様性あかし戦略（2026年改訂予定）の基本戦略図

2050年ゴール (基本方針)

【ゴール1】 健全な生態系を保全する

健全な生態系を保全することで生物多様性の損失を止め、生物多様性が豊かに保たれている場所や生きものを引き続き保全します。

2030年ミッション (基本施策)

- ①「大切にしたい場所」を適切に維持管理します
- ②より積極的に保全・向上させていく仕組みをつくります
- ③地域の生態系を保全します
- ④「種の多様性」を保全します
- ⑤生物種の現況を把握します
- ⑥対話と共創により生物多様性を保全します

【ゴール2】 劣化している生態系を健全にする

劣化している生態系を健全にすることで、生物多様性の回復を目指します。また、生物多様性が損なわれている場所や新たに生物多様性を確保できる場所での健全化を目指します。

- ⑦在来種に影響を及ぼす外来生物を除去します
- ⑧市街地で新たな生態系を創出します
- ⑨グリーンインフラを推進します
- ⑩沿岸海域で新たな生態系を創出し豊かな海づくりを推進します

【ゴール3】 生物多様性を普及啓発する

市民の皆さんに生物多様性の大切さを理解していただく取り組みを行います。

- ⑪生物多様性への関心を高める取り組みを行います
- ⑫自然に触れ、感じることを通して生物多様性を学び、理解を深める取り組みを行います
- ⑬生物多様性の普及啓発を行う人材を育成します